



平成 20 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 : 株 式 会 社 エ イ ジ ア
 (コード番号: 2352 東証マザーズ)
 本 社 所 在 地 : 東 京 都 品 川 区 南 大 井 一 丁 目 13 番 5 号
 代 表 者 : 代 表 取 締 役 江 藤 晃
 問 合 せ 先 : 取 締 役 美 濃 和 男
 TEL (03) 5753-0848 (代表)

特別損失の計上、業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) の第 3 四半期において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、その概要をお知らせいたします。

また、最近の業績動向、特別損失の発生等の影響を鑑み、平成 20 年 10 月 30 日付当社「平成 21 年 3 月期第 2 四半期決算短信 (非連結)」にて公表した平成 21 年 3 月期業績予想を下記のとおり修正いたしますとともに、これらの経営責任を明確にすべく役員報酬を減額することといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

平成 20 年 11 月 14 日付当社「業務用ソフトウェア不正使用に関する調査依頼の受信について」にて公表した調査を進めたところ、当該不正使用の事実が判明いたしました。

これを受け、本日開催の取締役会において、著作権を有する企業との間で、当社が損害賠償金 18,868,309 円を支払うことで和解することを決議し、同日付で和解契約を締結いたしました。

当社は、本件事実を重く受け止め、ソフトウェア管理規程を新設し、業務用ソフトウェアの使用に関するルールを明確にするとともに、資源管理ソフトウェアを活用して業務用ソフトウェアの使用状況を毎月把握するなど、再発防止に全力で取り組む所存でございます。

2. 平成 21 年 3 月期通期業績予想の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(1) 業績予想

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	713	59	59	△3	△257.93
今回発表予想 (B)	600	0	0	△91	△7,823.91
増減額 (B - A)	△113	△59	△59	△88	—
増減率 (%)	△15.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	669	△21	△19	△39	△3,392.84

(2) 業績修正の理由

①売上高、営業利益及び経常利益

世界的かつ急激な景気の減速により、グローバル展開する大手企業を主な顧客とする当社は、設備投資抑制の影響を大きく受けており、売上高が前回予想を下回る見込みとなりました。

また、営業利益、経常利益につきましては、不要不急の経費は極力削減に努めておりますが、売上高の減少を吸収するには至らず、上記のとおり前回予想を修正するものであります。

②当期純利益

売上高、営業利益及び経常利益の減少に加え、上記業務用ソフトウェア不正使用にかかる賠償金の支払いにともなう特別損失の計上等により、前回予想を修正するものであります。

3. 役員報酬の減額

当社は、本日発表の特別損失の計上、業績予想の修正、その他既に公表した投資有価証券評価損の計上に関する事実を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、以下のとおり役員報酬の減額を決定いたしました。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役：月額報酬の80%を減額

取締役：月額報酬の10%を減額

(2) 対象期間

平成21年1月から平成21年3月まで

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上